

略歴書

勝俣 英雄 (かつまた ひでお)

(株) 大林組 技術研究所 副所長



【専攻分野】 鉄筋コンクリート工学、耐震工学

【本会活動】

理事 (総務担当) : 2007 年 6 月～2009 年 5 月

選挙管理委員会委員 : 2007 年 6 月～2009 年 5 月

役員候補推薦委員会委員 :

2007 年 6 月～2009 年 5 月、2013 年 6 月～2014 年 9 月

将来問題検討委員会委員 : 2008 年 6 月～2009 年 5 月

法人化準備委員会委員 : 2009 年 6 月～2010 月

【略歴】

1981 年 東京大学 工学部 建築学科 卒業

1983 年 東京大学大学院 工学系研究科 修士課程 終了

1983 年 (株) 大林組 入社

1984 年 (株) 大林組 技術研究所 構造研究室

1991～1992 年 JICA 専門家としてメキシコ合衆国国立防災センター (CENAPRED) に派遣

1998 年 (株) 大林組 技術研究所 主任研究員

2008 年 (株) 大林組 技術研究所 構造技術研究部 部長

2011 年 (株) 大林組 技術研究所 副所長

2014 年 東京工業大学 応用セラミックス研究所 客員教授

【受賞】

複合材料学会 技術賞 (1993 年 5 月)

日本地震工学会 功労賞 (2011 年 3 月)

【委員会活動(直近 5 年間)】

- ・ 日本建築防災協会 建築物等防災技術評価委員会委員 (2005 年 4 月～)
- ・ 日本建築防災協会 RC 耐震診断基準・耐震改修設計指針改訂原案作成委員会委員 (2008 年 4 月～)
- ・ 日本建築学会 長周期建物対策WG (2008 年 9 月～2013 年 3 月)

【著書および主要論文(代表的なもの 10 編以内)】

- ・ (分担執筆) 日本建築防災協会 : 2001 年版 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針、2001
- ・ (分担執筆) 建築保全センター : 建築改修工事監理指針、2013
- ・ 小島、勝俣、他 : 炭素繊維の巻付けによる既存鉄筋コンクリート部材の耐震補強、コンクリート工学年次論文集、11(1)、pp.861-866、1989
- ・ 勝俣、他 : 耐震補修・補強を施した鉄筋コンクリート造壁フレーム模型の振動台実験、コンクリート工学年次論文集 28(2)、pp.391-396、2006
- ・ 吉田、蔭山、勝俣、他 : 絶対制震理論によるアクティブ免震手法の実建物への適用、日本機械学会論文集 C、Vol.78、No.789、2012.5

- ・杉本、勝俣、他：縮小 20 層 RC 造建物試験体の震動実験、コンクリート工学年次論文集、35(2)、pp.325-330、2013

【所信】

南海トラフや首都直下・大阪直下を震源とする地震は、日本社会に猛烈な打撃を与えるであろうと懸念される中、地震被害の軽減に向けてハード的・ソフト的にどのような対策を立案して実行するか、問われています。また、とりわけアジア地域の地震被害低減に日本は協力してゆく必要があります。日本地震工学会はその特性を活かして分野横断的な研究を行い、その成果を日本と国際社会に還元しなければなりません。そのためには日本地震工学会の健全な運営と発展が不可欠です。総務理事や法人化準備を担当した経験を活かし、日本地震工学会に貢献したいと思います。

以上